

事業名称	SDGs2022 Himeji 城育 SHIRO-IKU ～姫路城下のもと うまれる未来教育～
団体名・代表者	一般社団法人 Social Eight 代表理事 松尾 礼
協働の相手方	姫路市地方創生室

目的	<p>グローバル人材の育成を目指して、下記の目的をもって取り組みました。</p> <p>(登校へのきっかけづくり)「誰一人とりのこさない」、家での学習をメインにしているお子さんにとっても土日を活用した取組にすることで、親子・ファミリー参加により参加しやすい環境の提供</p> <p>(経済的な支援)学習が遅れている、学習塾に経済的な面で行けないお子さんにも参加いただける。</p> <p>(多種×多面性の教育)学校、塾、家庭教師からは学びとることができない分野の「教育」も準備</p> <p>(キャリア教育を学ぶ)色々な職種・業種において「教育」を学び、将来、社会的・職業的にも自立し、社会の中で自分の役割を見つけていく力、また、自分らしい生き方を学び取ることができる。</p> <p>(つながり)それぞれの学校や地域についての学びがあり、地域の特色を知ることができる機会を得る。</p> <p>※姫路以外の地域のお子さんとの交流もあり、この城育を通して友達作りができる。</p> <p>(SDGsを学ぶ)色々な教育を受けることで、SDGsのテーマ目標4「質の高い教育をみんなに」に加えて、色々なテーマ目標なども学ぶことができ、テーマ目標17において、パートナーシップで目標を達成する喜びを得ることができる。</p>
内容	<p><13講座・カリキュラム>による「多面性×多角的」な授業・教育による機会と場の提供を用意します。</p> <p>次に「羽を広げる」例として社会参画のための企画、交流、ディスカッションなどを通じて、挑戦していきます。</p> <p>社会参加、そして、自分の未来について考えていく人材をつくっていく構想となります。</p> <p>最後には「未来にはばたく」世界文化遺産である姫路城下のもと、ローカルを意識しつつ、グローバルにもふさわしい「グローバル・イノベーションリーダー」を目指すことが、姫路の未来に必要なものと考えます。</p> <p>「城育」といった、姫路城に習い、組み立てた教育こそ、地域に根差したローカル教育であり、また、世界遺産姫路城にふさわしく、世界にも通用する人材育成をすることこそ、SDGsのテーマ目標4「質の高い教育をみんな」を目指していくこととなります。</p>
事業経過	<p>7/6 姫路教育センター・姫路市小学校校長会にて案内</p> <p>7/30 イーグレひめじ・担当者事前打合せ</p> <p>7/31 イーグレひめじ・説明会と第1回目講座<SDGs>10:00～12:00</p> <p>8/7 みつヴィレッジ・第2回目講座<農育・トマト栽培>10:00～11:30</p> <p>8/20 イーグレひめじ・第3回目講座<楽しい英会話>10:00～12:00</p> <p>8/20 イーグレひめじ・第4回目講座<プログラミング>10:00～12:00</p> <p>9/10 イーグレひめじ・第5回目講座<算数チャレンジ>10:00～11:00</p> <p>9/24 イーグレひめじ・イベント LIFE IS JOURNEY SDGs 未来 BOX 企画に参加</p> <p>10/1 イーグレひめじ・第6回目講座<お金について学ぼう>10:00～11:30</p> <p>10/8 姫路城・第7回目講座<姫路城探索>10:00～11:45</p> <p>11/3 ノアインドアステージ・第8回目講座<テニス体験>15:00～16:00</p> <p>11/12 イーグレひめじ・交流会<清元市長との座談会>9:30～11:00</p> <p>12/10 日章興産・第9回目講座<水光栽培>10:00～12:00</p> <p>12/17 イーグレひめじ・交流会<社会人・大学生との座談会>10:00～11:30</p> <p>1/15 イーグレひめじ・第10回目講座<ことわざ・かるた大会>10:00～11:30</p> <p>1/21 イーグレひめじ・第11回目講座<生け花教室>10:00～11:30</p> <p>2/4 イーグレひめじ・第12回目講座<いじめが消えるテクノロジー>10:00～11:30</p> <p>2/18 城育・振り返り会 12:30～15:00</p> <p>Social Eight ホームページ参照 https://social-eight.jp/event/1938/</p>
事業の効果	<p>初回では、オンライン参加が多く、3組しかリアル参加がありませんでしたが、少しずつ、リアル参加が増えてきて、また、参加者同士、仲良く話をしたり、探索をしたりと新たな仲間づくりができていたようでした。半年ぐらいの取組でしたが、子どもたちの成長が見えてきて、一つ一つの発言にも、しっかりとしたところが見えて頼もしく思えました。スタート時は、こちら戸惑うこともありましたが、ひとりで参加できる生徒も出てきて、親権者の継続取組への期待値も高く、来期へと新たな取組として考えたい。</p>
今後の展望	<p>一元的な取組ではなく、来年度も継続的に実施する予定で計画しています。提案型協働事業ではなく、姫路市教育委員会、企業などとも組むことで、より、地域に根差しつつも、多文化・文部科学省にも登録することができて、新たに内容についても考えていきたいと思えます。</p>

【実施団体の事業総括・感想等】

半年ではありますが、かなり充実した形で修了できました。こちらが思った以上に生徒たちも前向きで、親御さんの協力もあり、スムーズに取組もできたように思う。生徒たちも、中々、学校で学ぶことができない体験をすることができて、楽しかったという回答も多く、キャリア教育にもつながることが多く、来期への期待も高いため、長期取組であったこともあり大変ではありましたが、取組んだことには満足しています。子供の成長とともに親御さんも楽しい時間になったのではないかと考えています。また、メンバー自身も新たな取組みに対するポジティブな気持ちで今期を終えることができました。ただ、土日の学校授業と重なる部分もあり、開催については、もう少し親御さんの意見なども聞いて組んでいきたいと思えます。

【協働の相手となった所管課の感想等】 ※実施団体は記入しないでください

姫路市 SDGs 未来都市計画の統合的事業である「グローバル人材の育成事業」について、民間のノウハウを活かした取り組みを企画し、実施いただいたことは、当事業を市民に周知する上で、所管課として非常にありがたい機会の提供であった。また、「ローカル」の面で説得力を持たせるよう、「城育」という独自の観点を取り入れられたことも、今後の当市の事業の参考になる事例となった。英会話やプログラミングといった、「実学」を意識した講座についても、参加者のニーズをよく把握しているという印象を受けた。